

ヘルパーステーション年間目標報告

対象期間 平成27年4月～平成28年3月

目標

(訪問介護業務の質向上・職員のレベルアップ)

取り組み内容

成果

① 記録の質の向上

訪問記録は短時間で行うため、誤字脱字が多くみられる。利用者やご家族からの不信感にもつながる可能性があるためミスが起きないようにする

昨年度同様、毎月訂正箇所の確認と集計を行い、カンファレンス時訂正の多い箇所の報告を行った。昨年度に比べ、やはり同じような箇所の訂正が多い。同じ職員のミスも続いており、個別に記入の行い方の指導を引き続き行った。
指摘・指導を行う事で訂正件数も2割程度になってきた。

今後の課題について

ミスゼロを目指し取り組みを継続していく。記録時間の確保ができるよう問題点、改善策など意見交換をし、ムラのないサービス統一ができるよう指導を行っていく。

② 研修内容の見直し

カンファレンスの参加率を上げるため、研修内容の見直しをする。
勤続年数が高い職員が多い事もあり、もう一度基礎を学んで日々の業務に活用できるよう力だめしテストを実施する。

訪問業務との調整ができず、外部研修の参加がほとんどできなかった。カンファレンスでの研修内容を見直し、参加率を上げるようにした。
基礎問題を加えた小テストを毎月行う事で、カンファレンスの参加意欲が上がった。
一人一人が初心に戻り、自分自身の振り返りができる機会が持てるようになった。

今後の課題について

外部にでて研修する機会を作っていきたい。別の事業所との情報交換も刺激になり、意識改革にもつながると思う。

内部研修も参加者が楽しめ、業務に活用できる内容を考慮していく。

ヘルパーステーションかもな年間目標

① 記録の質の向上

取り組み内容

- 1、訪問実施記録は、業務時間内の短い時間で行う事もあり誤字脱字が多くみられていた為利用者やご家族からの不信感にもつながる可能性がある為ミスが起きないようにする。

27年度	4月	5月	6月	7月
	誤字脱字 8件	誤字脱字 6件	誤字脱字 7件	誤字脱字 10件
	時間記入漏れ8件	介護度記入漏れ5件	介護度記入漏れ6件	介護度記入漏れ6件
	業務内容チェック 4件			業務内容チェック 4件

	8月	9月	10月	11月
	誤字脱字 9件	誤字脱字 8件	誤字脱字 9件	誤字脱字 9件
	時間記入漏れ6件	時間記入漏れ4件	時間記入漏れ3件	時間記入漏れ2件
		印なし 5件	業務内容チェック3件	

	12月	1月	2月	3月
	誤字脱字 4件	誤字脱字 5件	誤字脱字 6件	誤字脱字 2件
	介護度記入漏れ6件	時間記入漏れ3件	時間記入漏れ3件	介護度記入漏れ2件
	業務内容チェック 4件	介護度記入漏れ6件	印なし 6件	業務内容チェック 1件

② 研修内容の見直し

取り組み内容

- 2、カンファレンスの参加率を上げるため、研修内容の見直しをする。
勤続年数が長い職員が多い事もあり、もう一度基礎を学んで日々の業務に活用できるように力だめしテストを実施する。

27年度	4月	5月	6月	7月
	緊急時の症状別対応	認知症ケア	症状別の原因 観察項目、対応について	生活援助の基本
	13問中 平均8点	30問中 平均20点	8問中 平均6、5点	20問中 平均12点

	8月	10月	12月	1月
	障がい者総合支援法	清拭、部分浴	症状別の原因 観察項目、対応について	入浴介助
	17問中 平均14点	9問中 平均7点	8問中 平均7、5点	16問中 平均12点

	2月	3月	集計(100点満点中)
	虐待防止と 身体拘束廃止	コミュニケーション	常勤職員85、5点 登録ヘルパー80、5点
	28問中 平均22点	10問中 平均8点	

※ 9、11月は、感染症対策、やわらか食研修あり……施行せず